

平成 20 年度

一般会計 当初予算

3 月定例会

28 億 371 万円

三月十日から二十五日までの十六日間と会期を定め、平成二十年度一般会計当初予算・特別会計七件・平成十九年度補正予算及び、条例の制定・一部改正など二十九議案をすべて原案通り可決。人事案件一件に同意し三月二十五日に閉会しました。

三年続けて赤字を計上

平成二十年度一般会計当初予算は、二十八億三千七百一十一万四千円で、前年度当初予算に比べて一千七十九万円、率にして約〇・四割の減額予算となっている。町民一番の関心事である財源不足（赤字）は、年々縮減されており、今年度当初予算の赤字は三千三百一十一万円と大幅に減額された。

十八年度当初予算の赤字 二億五千九百九十九万円、十九年度当初予算の赤字 一億七千四百一十一万七千円。なお、十九年度の赤字を四百四十九万二千円に縮減し、現在の累積赤字は、三

千三十九万四千円となっている。

主な事業

このような町の苦しい台所事情の中で、創意工夫し、経費の削減に努め「安心、安全なまちづくり」を推進。今回は、子育て支援、教育、畜産振興対策などの新規事業に取り組み。

- 過疎バス対策費 一千万七千二百九十九円。
- 西部広域行政管理組合負担金 一億三千八百万円。
- 保育所運営費 一億三千万九千九百円。

- 日野病院組合事務 二億二千五百八十五万一千円。
- ゴミ処理・し尿処理にかかる負担金 八千七百九十九万三千円。
- 中山間地域等直接支払 四千四百十五万六千円。
- 畜産の普及振興費 三百六十一万八千円。
- 森林整備地域活動支援事業 一千万四千二百二十二万七千円。
- 小・中学校の管理運営費 三千七百八十八万七千円。
- 学校給食運営 一千万七千三百三十二万三千円。



全員協議会で協議

主な歳入内訳

項目	金額
自主財源	(6 億 2,138 万円)
町 税	3 億 7,874 万円
依存財源	(21 億 4,923 万円)
県支出金	1 億 7,665 万円
町 債	1 億 1,940 万円
地方交付税	16 億 9,500 万円
財源不足額	(3,310 万円)
合 計	(28 億 0,371 万円)